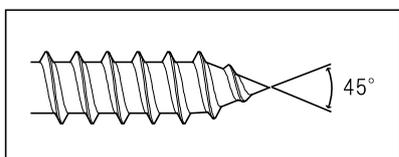


## タッピンねじに関する豆知識 ～形状と相手材について～

### 【1種タッピンねじ】(Aタッピンねじ)



〔形状〕

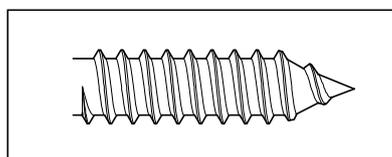
タッピンではピッチが最も荒い。

先端部まで尖り、先端までねじ山が立っている。

〔相手材〕

主に薄鋼板、ハードボード、木材、石綿、一般に薄鋼板は1.2mm以下に適している。

### 【4種タッピンねじ】(ABタッピンねじ)



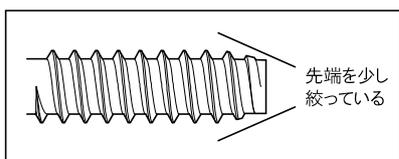
〔形状〕

1種タッピンのように先端が尖っていて、ピッチは2種タッピンと同じピッチ。市場にあまり出回っていない。

〔相手材〕

主に薄鋼板及び厚板(5mm以下)、非金属、樹脂、硬質ゴムに適している。

### 【2種タッピンねじ】(B0タッピンねじ)



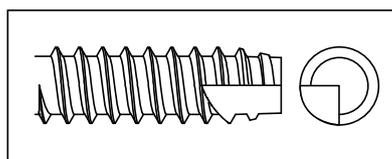
〔形状〕

先端2～2.5山がテーパになっており、ピッチは1種タッピンより小さい。

〔相手材〕

主に薄鋼板及び厚板(5mm以下)、非金属、樹脂、硬質ゴムに適している。

### 【2種タッピンみぞ付】(B1タッピンねじ)



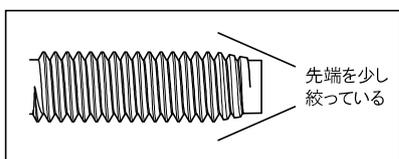
〔形状〕

先端2～2.5山がテーパになっており、2種タッピンの先端を1/4カットしてあり、カット部は刃の役割をして相手材を削っていく。

〔相手材〕

主に薄鋼板及び厚板(5mm以下)、樹脂、硬質ゴムに適している。

### 【3種タッピンねじ】(C0タッピンねじ)



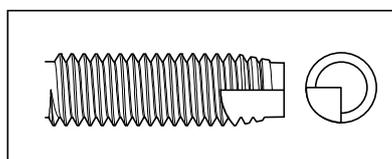
〔形状〕

先端2.5～3山がテーパになっており、小ねじとおなじピッチ。

〔相手材〕

主に構造用鋼、鋳物、非鉄鋳物に適している。2種タッピンより厚板に対応できる。

### 【3種タッピンみぞ付】(C1タッピンねじ)



〔形状〕

先端2.5～3山がテーパになっており、3種タッピンの先端を1/4カットしてあり、カット部は刃の役割をして相手材を削っていく。

〔相手材〕

主に構造用鋼、鋳物、非鉄鋳物に適している。

※上記資料はJIS B 1122の附属書に基づいています。